
あなたの声をきかせてください！！

オープンthe議会2023

テーマ；鳥栖市の未来に望むこと

2023年10月14日（土）14:45~16:00

鳥栖市役所 3階委員会室

議会報告会 & ワークショップ^o

■ 鳥栖市議会基本条例

(市民参加及び市民との連携)

- **第8条** 議決責任を有する議会は、市民に対する情報公開を積極的に行い、またその説明責任を十分に果たさなければならない。
- 4 議会は、市民との意見交換の場等を設けるなどして、議員の政策立案能力を強化するとともに、政策提案の拡大に努めるものとする。

【タイムスケジュール】

14:45~ 1.開会

2.委員会からの議会報告（総務、建設経済、文教厚生）

3.ワークショップ「鳥栖の未来に望むこと」

4.グループ発表

~16:00 5.閉会、アンケート記入

【ワークショップの流れ】

テーマ：「鳥栖市の未来に望むこと」

①自己紹介（各30秒）

②グループ協議

- ・鳥栖の未来に望むこと（15分）

- ・その為に何をするのか？（15分）

③発表（20分）

本日はご参加いただき、心よりお礼申し上げます。
皆さまのご意見を数多くお聞かせください



総務常任委員会

所管事務調査報告 2022.12~2023.11



中村 直人 委員長



牧瀬 昭子 副委員長



森山 林 委員



尼寺 省悟 委員



伊藤 克也 委員



松隈 清之 委員



和田 晴美委員



緒方 俊之 委員



【所管内容】

防災、防犯、企画政策、税金、環境、ごみ、財政、人事、国民健康保険、市民協働、出納室、監査委員、選挙管理委員会、他の委員会の所管に属しない事項

総務常任委員会 所管事務調査 重点テーマ

第7次総合計画・基本計画の施策の取組状況について

- 基本目標③安全で安心して暮らせるまち
施策1. 市民の大切な生命と財産の保全
施策2. 暮らしの安全と安心の確保
- 基本目標④誰もがいきいきと暮らせるまち
施策8.男女共同参画社会の実現
施策9.多文化共生社会の実現



①基本目標 3. 安全で安心して暮らせるまち

施策 1. 市民の大切な生命と財産の保全

取組 1. 防災・減災対策の推進

- 自主防災組織の支援
- 避難行動要援護者支援事業
- 災害情報伝達体制整備事業
- 河川改修整備事業
- 排水路整備事業
- 西田川排水区対策事業
- 大規模盛土造成地調査事業

取組 2. 防火対策の推進

- 消防水利施設（消火栓）の整備



①基本目標 3. 安全で安心して暮らせるまち

【質疑内容】

- 自主防災組織の取り組みに対する地域ごとのアドバイス支援
- 避難行動要支援者名簿掲載の同意に関すること
- 福祉避難所での対応について
- 排水路整備事業の改修の実施に関して
- 消防水利施設計画について
- 大規模盛り土造成地変動予測の対策
- 総合計画の実施計画の報告と評価について



③基本目標3．安全で安心して暮らせるまち

施策2．暮らしの安全と安心の確保

取組1．防犯対策の推進

- 広報誌等による防犯意識の啓発
- 防犯灯設置等の支援
- 防犯パトロールの実施

取組2．交通安全対策の推進

- 交通安全教室の実施
- 交通安全施設整備事業
- 交通安全関係機関との連携

取組3．消費者被害対策の推進

- 消費生活に関する情報提供・消費生活相談体制の充実



③基本目標 3. 安全で安心して暮らせるまち

【質疑内容】

- 防犯協会の広報活動について
- 子どもの交通安全教室について
- 消費生活に関する情報を動画で配信できないか
- 自転車の盗難件数について
- 通学路点検について
- 消費者センターの出前講座の内容について



⑥基本目標 4. 誰もがいきいきと暮らせるまち

施策8.男女共同参画社会の実現

取組1.男女共同参画の推進

- 男女共同参画啓発事業
- 審議会等への女性の参画促進

取組2.女性活躍の推進

- 女性活躍推進のための環境

取組3. DV等暴力根絶の推進

- DV防止と被害者支援
- 婦人相談員活動強化事業



⑧基本目標4. 誰もがいきいきと暮らせるまち

【質疑内容】

- 審議会における女性の参画の参加率
- 女性の人材リストについて
- 審議会に女性の委員がない審議会に関して
- 婦人相談員活動のDV相談件数について
- DVの相談の対応と関係課の連携
- 家庭児童相談システムについて
- DV被害者の民間シェルターの予算措置
- 男女共同参画推進の事業に対する提案
- 婦人相談員、名称について



⑨基本目標 4. 誰もがいきいきと暮らせるまち

施策9.多文化共生社会の実現

取組1.多文化共生のまちづくりの推進

- 多文化共生推進事業

取組2.国際性を育む地域づくりの推進

- 友好交流都市交流事業



⑩基本目標 4. 誰もがいきいきと暮らせるまち

【質疑内容】

- 外国人への日本でのゴミ出しなどのルールの表記の仕方について
- ドイツとの国際交流やその他の国際性を育む地域づくりについて
- 友好交流都市交流事業の通訳謝金について
- 日本語教室「とりんす」について



1 フジエヌ発足経緯

「ふじえだ健康都市創生総合戦略」(H27.10策定)
基本視点「若い世代・女性を中心とした定住促進」を
進めるには、
『女性が活躍できる職場環境、子育てをしながらも安心して
働ける環境づくり』が必要



まずは、市役所から環境づくりを始めることとし、
女性職員だけの意見交換会の場を設置

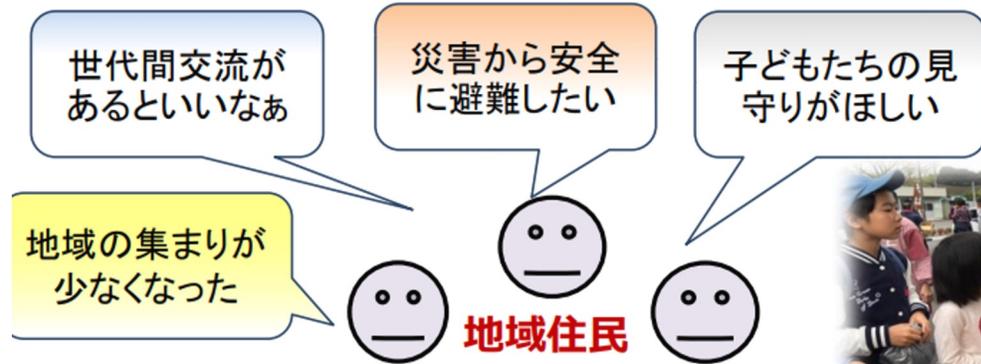
女性活躍推進会議「フジエヌ」が誕生

協働のまちづくり(一例) 絆づくり(連携)

対話による協働のまちづくり (地域の絆づくり事業②)H24~



◆課題を自ら発見、解決し、自らの力で住みよい地域をつくる



◆区や町内会、団体が連携

- ◇区を越える課題に対し、共通認識を持ち、協力して取り組む
- ◇地区や団体の枠を越えた連携体制の構築

市の支援

まちづくり支援要綱

技術的：市民ファシリテーターの派遣
財政的：絆づくり補助金

地区の「まちづくり計画」の実践

地域の絆づくり事業

デジタルを活用したまちづくりの推進

Digital Smart City
HAMAMATSU

■ デジタルファースト宣言 (2019年10月31日)

- (1) 都市づくりのデジタルファースト
- (2) 市民サービスのデジタルファースト
- (3) 自治体運営のデジタルファースト

■ デジタル・スマートシティ構想 (2022年3月)

デジタルを活用したまちづくりに関する取組指針

■ デジタルを活用したまちづくり推進条例 (2022年7月1日)

デジタルを活用したまちづくりの推進に関する基本的な事項を規定

■ DX推進計画 (2023年1月1日)

「市民サービスの向上」「自治体の生産性向上」について具体的な取組を記載

■ 浜松市フェロー



〈デジタルファースト宣言〉



陳内 裕樹氏



東 博暢氏



関 治之氏



日下 光氏



南雲 岳彦氏



白坂 成功氏

【お知らせ】

次期ごみ焼却施設 試運転開始に伴う ごみ搬入開始について

鳥栖市、上峰町、みやき町：

令和5年11月15日（水）予定

神崎市、吉野ヶ里町：

令和5年12月18日（月）予定

搬入時間：午前8時30分～

午後4時30分まで



建設経済常任委員会

所管事務調査報告 2022.12~2023.11



久保山日出男委員長



西依義規副委員長



小石弘和委員



齊藤正治委員



■ 江副康成委員



池田利幸委員



野下泰弘委員



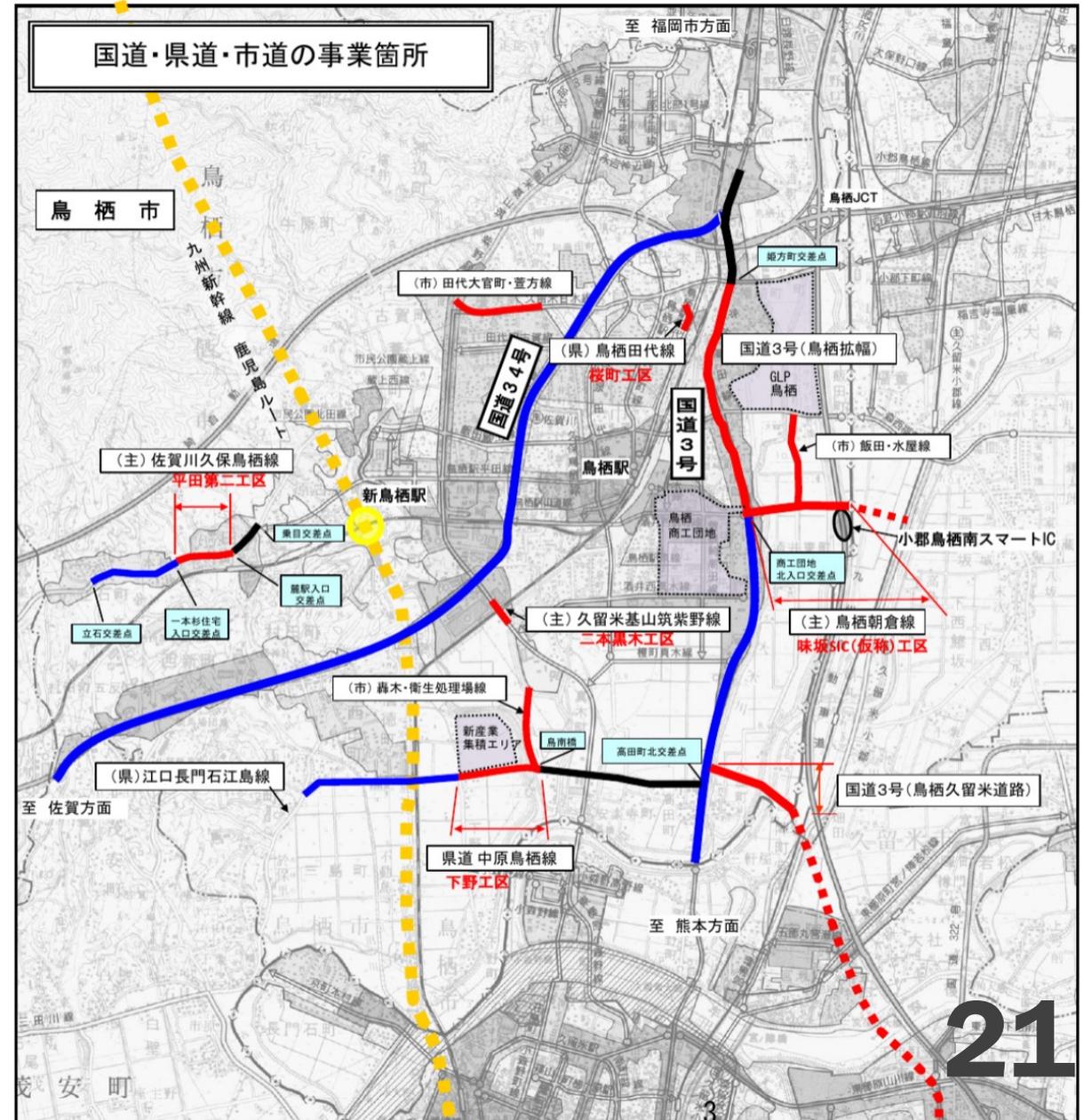
建設経済常任委員会 所管事務調査 重点テーマ

- ① 道路インフラ整備（国道・県道・市道）について
- ② 浸水対策（河川・下水道整備、流域対策）について
- ③ 土地利用（区域区分、地区計画、駅周辺整備等）について
- ④ 観光拠点整備（河内ダム周辺整備、各施設の連携等）について
- ⑤ 産業政策（新産業と雇用の創出、産業振興等）について

① 道路インフラ整備 (国道・県道・市道等) について

整備状況と今後の予定について

- 国道3号 (鳥栖拡幅、鳥栖久留米道路)
- 県道(主)佐賀川久保鳥栖線
- 県道(主)久留米基山筑紫野線 二本黒木工区
- 県道(主)鳥栖朝倉線 小郡鳥栖南SIC工区
- 県道(一)中原鳥栖線 (下野工区)
- 市道田代大官町・萱方線他



①道路インフラ整備（国道・県道・市道等）について

【提言】交通安全対策

- 対象路線は、通学路点検や各町区からの要望等を踏まえて、小学校区毎に対象箇所を選定する

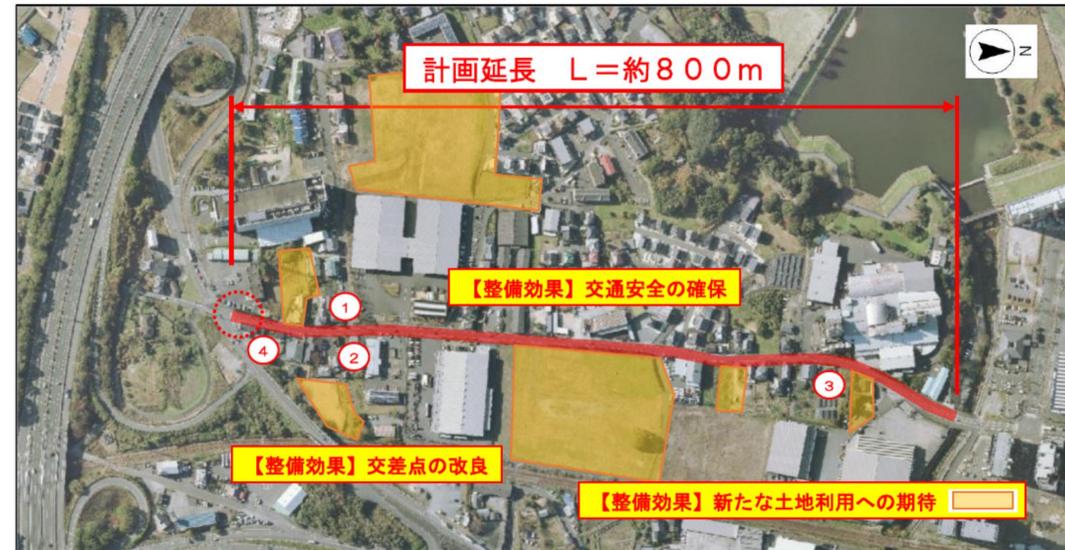
◆市道国土交通省・今町線道路改良事業

【地元からの要望内容】

- ・安全に通行が可能な歩道および車道の幅員確保

【整備効果】

- ①交通安全の確保、②交差点の改良、③新たな土地利用への期待



①道路インフラ整備（国道・県道・市道）について

【提言】今後の市道整備対象路線（委員会提案）

(都) 久留米甘木線 ●●
(田代大官町交差点～田代新町交差点：約900m)

(市道新設) (仮称) 真木・幸津線 ●●
(赤井手交差点～新鳥栖駅南入口：約1,300m)



②浸水対策（河川・下水道整備、流域対策）について

（1）調査目的

- 鳥栖市では、水害リスクを認識して水害に「備える」、市内全域で雨水を一時的に「貯める」、雨水を下流域に早く安全に「流す」取り組みが進められているが、短時間に大量の雨水が流入した際には、道路の冠水や床上、床下浸水等の浸水被害が発生しているため、更なる浸水対策が必要である。

（2）調査結果

- 鳥栖地区と基里地区の雨水対策、西田川上流部の内水対策、河川・排水路浚渫、ため池整備、田んぼダム等について、執行部から説明を受け、質疑を行った。

②鳥栖地区雨水対策

現状

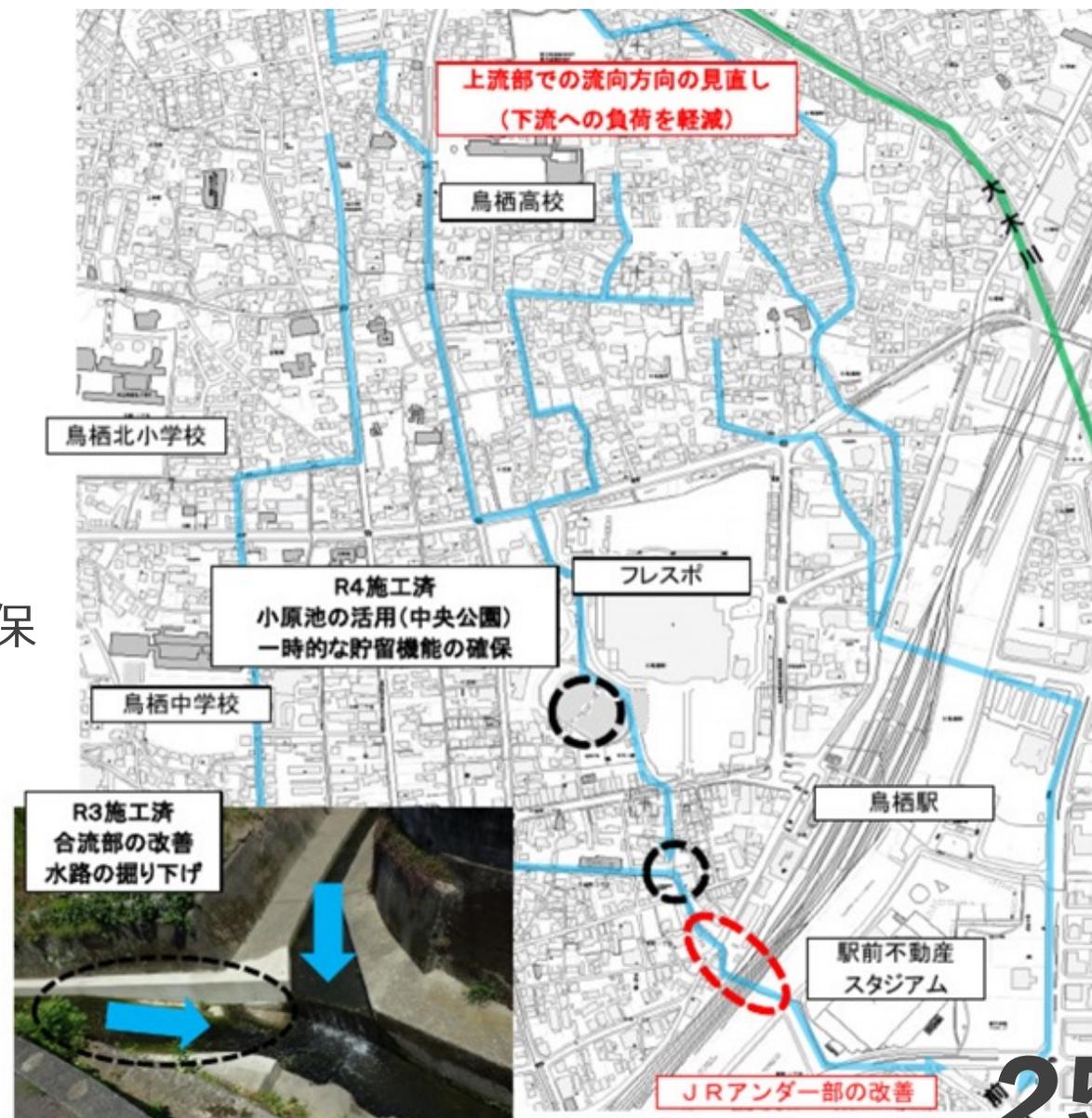
- 大雨時に、京町に道路冠水被害発生。
- 下流域の一部で排水能力が不足。

浸水対策箇所

- 令和3年度 京町の合流部改善
- 令和4年度 小原池（中央公園）の貯留機能確保
- 令和4～5年度上流域での分水

今後の方針

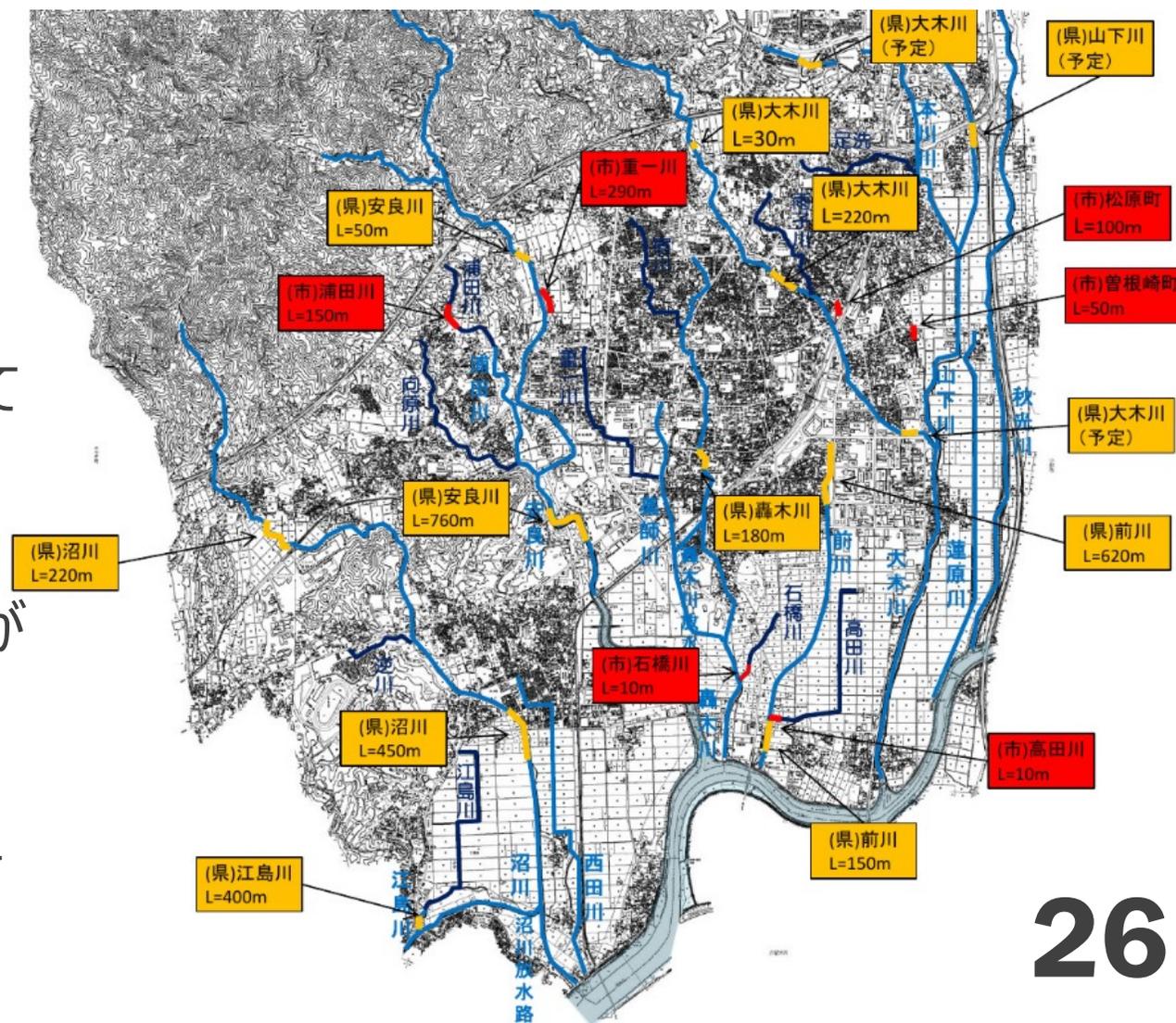
- 引き続き、上流域での流行方向の見直しを行う。
- JRアンダー部については、実施に向けた課題整理を進める。



②浸水対策（河川・下水道整備、流域対策）について

【提言】

- 流域治水の基本的な考え方に基づいて、引き続き雨水幹線の整備、**河川等の護岸改修、河川等の浚渫等**を行い、気候変動を踏まえ、あらゆる関係者が協働して流域全体で行う総合的かつ多層的な水災害対策を行っていただきたい。
- なお、幹線道路でもあり冠水による影響が大きい**県道17号線（真木町付近）**の**浸水対策**については、佐賀県と共に引き続き解決策について検討していただきたい。



③土地利用（地区計画、駅周辺整備）について

（1）調査目的

- 鳥栖市が更に発展するためには、「土地利用」の規制を緩和することが重要な要素であるため、地区計画等の土地利用についての調査を行い、また、鳥栖駅周辺整備の方向性などについても現状把握と問題解決のための調査を行う。

（2）調査結果

- 地区計画、50戸連たん制度の状況や鳥栖駅東短期施策検討会の内容について執行部から説明を受け、質疑を行った。

地区計画運用基準について

令和5年4月に運用開始

新幹線駅周辺型

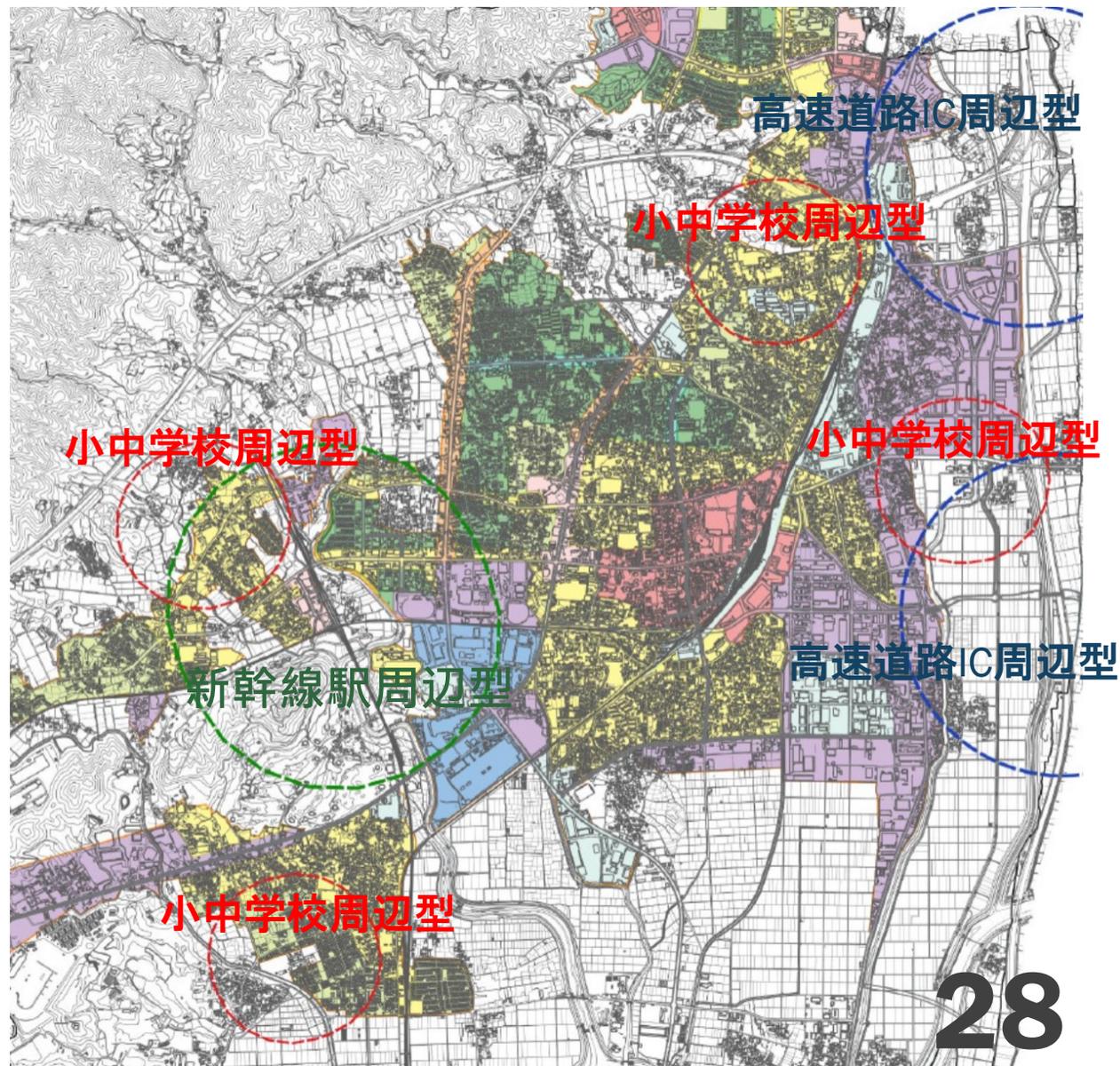
- 新幹線駅から1キロメートルの範囲内に含まれること
- 区域の面積が、1ヘクタール以上であること

高速道路インターチェンジ周辺型

- 高速道路インターチェンジから1キロメートルの範囲内に含まれること
- 区域の面積が、5ヘクタール以上であること。

小中学校周辺型

- 市街化区域又は既に決定された小中学校周辺型地区計画の区域に接続又は隣接し、かつ、小学校又は中学校から0.5キロメートルの範囲内に含まれること
- 区域の面積が、1ヘクタール以上であること



③土地利用（地区計画、鳥栖駅周辺整備）について

【提言】

- 地区計画については、委員から開発時の調整池を鳥栖市が設置してはどうか、開発の面積基準を調整池の設置条件である1 ha以上ではなく、佐賀県の指針である0.5haに緩和してはどうかなどの意見があり、一定期間が経過した後、課題や要望などを整理し、運用基準の緩和を検討いただきたい。
- 50戸連たん制度については、もっと積極的に対象町区に制度の説明をしていただきたい。
- 鳥栖駅東短期施策については、駅東側の利便性向上に向けて、スピード感をもって進めていただきたい。

④ 観光拠点整備（河内ダム周辺整備等）について

（1）調査目的

- 都市計画マスタープランでは、「アウトレット周辺を観光交流拠点と位置づけ、集客力を活かした交流拠点の形成を図り、中心市街地や観光資源等への波及効果を高めます。」とあり、観光交流拠点（鳥栖プレミアム・アウトレット周辺）と自然・レクリエーション拠点（河内ダム周辺）との連携についての現状把握と問題解決のための調査を行う。

（2）調査結果

- 鳥栖市の取り組み（河内ダム周辺整備、おすすめ観光ルートの開発、(株)博多大丸と情報発信の連携等）や鳥栖市観光コンベンション協会の取り組み（観光イベントの運営、新鳥栖駅観光案内事業、勝尾城筑紫氏遺跡PR事業）について執行部から説明を受け、質疑を行った。

④ 観光拠点整備（河内ダム周辺整備等）について

【提言】

- 自然・レクリエーション拠点として河内ダム周辺の魅力を向上させるために、コカ・コーラボトラーズジャパン鳥栖市民の森をアドベンチャー体験ができる森として整備する、河内ダム拠点整備プロジェクトの立ち上げを提案する。
- 更に、鳥栖プレミアム・アウトレットの集客を活かすために、杓子ヶ峰、河内ダム周辺までが一体となった観光交流拠点の形成を検討する。

④河内ダム拠点整備プロジェクト



アドベンチャーコース



市民の森



ジップトリップコース
(フォレストアドベンチャー・美里より)



河川プール

32

栖の宿

キャンプ場



河内ダム



鳥栖プレミアム・アウトレット

⑤産業政策（新産業と雇用の創出、産業振興等）について

（1）調査目的

- 総合計画では、雇用の受皿となる産業団地の整備・検討や企業ニーズを踏まえた再投資・増設に対する支援など、企業誘致の推進に取り組むとあるが、鳥栖市として誘致コンセプトは明確化されていない。そこで、鳥栖市が目指す産業の「コンセプト」についての現状把握と問題解決のための調査を行う。

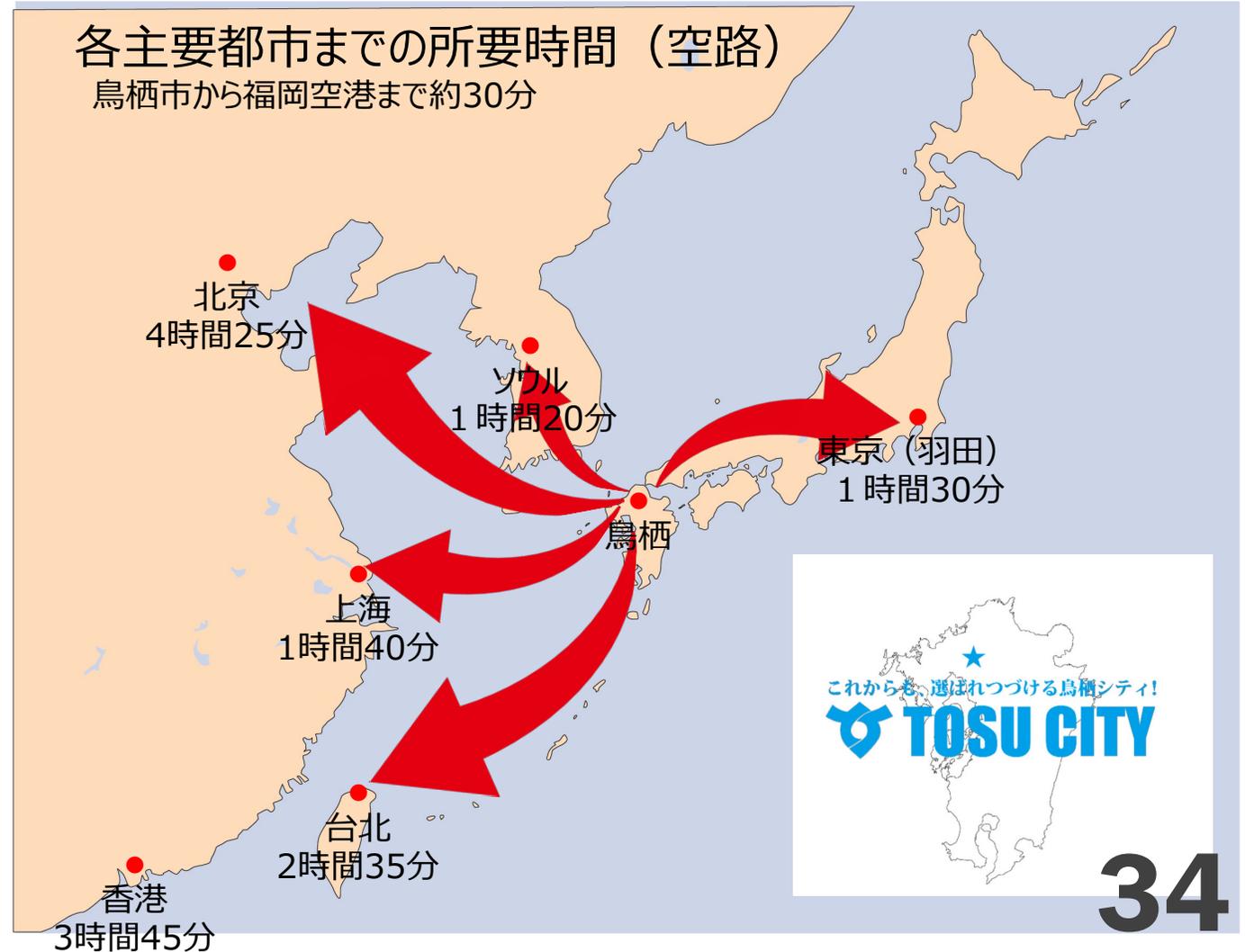
（2）調査結果

- 鳥栖市の産業政策全般に関する取り組み（企業立地奨励金制度、学校との連携協定等）と鳥栖商工会議所（中小企業相談所、空き店舗等活用支援事業等）の産業政策の取り組みについて執行部から説明を受け、質疑を行った。

⑤産業政策（新産業と雇用の創出、産業振興等）について

【提言】

- **東アジア研究交通都市構想**を立ち上げ、安全性や利便性など、東アジアにおける九州の立地メリットと、九州における鳥栖市の立地メリットを発信するとともに、まずは各市内進出企業へ研究開発部門の誘致を進める。



文教厚生常任委員会

所管事務調査報告 2022.12~2023.11



藤田昌隆委員長



中川原豊志副委員長



成富牧男委員



飛松妙子委員



永江ゆき委員



樋口伸一郎委員



田村弘子委員



文教厚生常任委員会 所管事務調査 重点テーマ

- ① 放課後児童クラブ待機児童解消に向けて
- ② スポーツ環境拡充(SAGA2024国スポ・全障スポに向けて)
- ③ 歴史・文化交流について

委員会担当所管

健康福祉みらい部 ・ 教育部 ・ スポーツ文化部



① 放課後児童クラブ[※]待機児童解消に向けて

放課後児童クラブの概要

- 【目的】保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後等に適切な遊び及び生活の場を与え、その健全な育成を図る
- 【環境】学校の余裕教室や、専用施設等を使用されている
- 【制度】平成24年から、小学6年生まで利用が可能となった

鳥栖市における現状と課題

- 【現状】 児童数は減少傾向にあるが、他市に比べると減少率は緩やかである
- 【課題】 共働き世帯の増加に伴い、需要も増加している
受入れ施設及び支援員(人材)が不足している  待機児童が発生

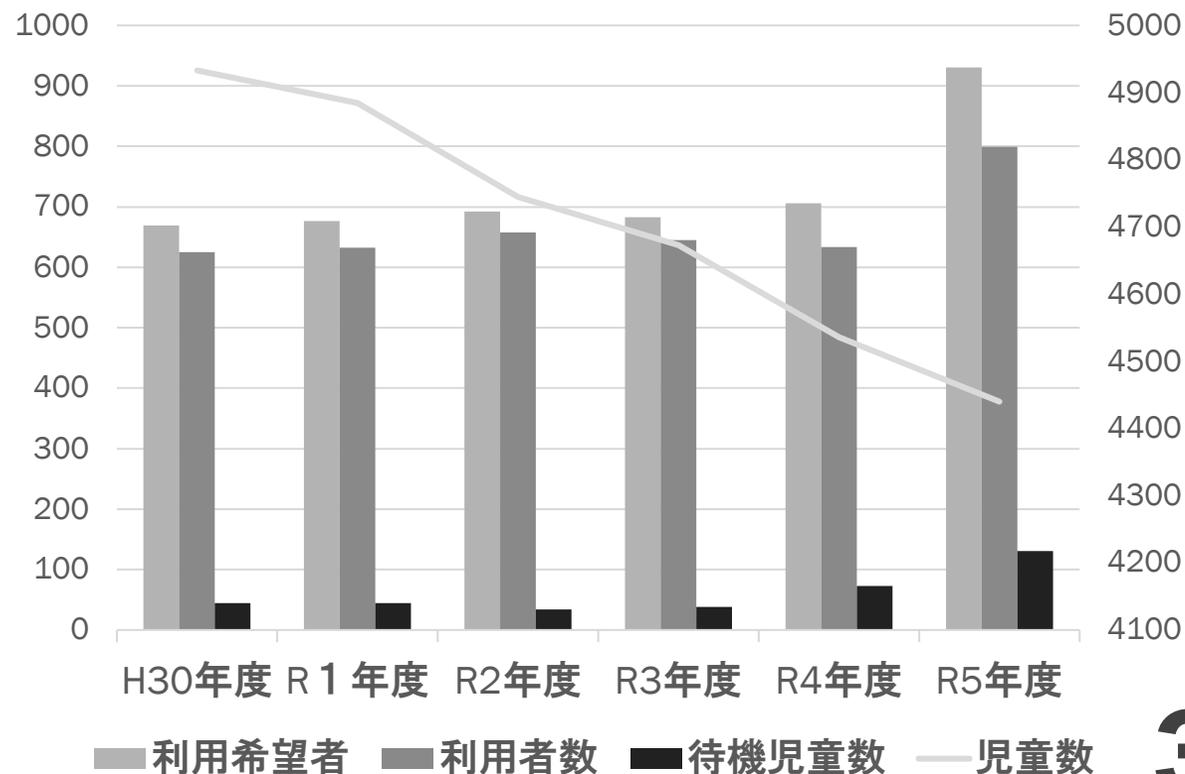
なかよし会の現状

なかよし会 入会状況

令和5年度 なかよし会 入会状況一覧表 (R5.6.1入会分)

校名/項目	申請者数	入会者		申請取下 退会等	待機児童
		通年	長期		
鳥栖	147	97	21	5	24
鳥栖北	161	109	14	7	31
田代	112	75	17	5	15
弥生ヶ丘	135	96	31	3	5
若葉	96	67	17	3	9
基里	63	43	12	5	3
麓	122	72	6	16	28
旭	164	93	29	26	16
合計	1,000	652	147	70	131

児童・利用希望者・待機児童推移



待機児童を減らすための取組

- 施設をはじめ、受入れ環境を拡充する
(鳥栖北小BCクラスR5.8月開設、鳥栖小BCクラス・麓小BCクラスR6.4月開設予定)
- 支援員及び補助員を増員する (R5.9月予算計上)
- 民設民営の施設との連携及び支援を図る (市内4施設)
 - ・にじのひろば(あいりす保育園内) ・アフタースクールあいあい(あいあい保育園隣接)
 - ・きずな(慈光保育園内) ・放課後児童クラブげんき(しんとすげんき保育園隣接)
- 今後、長期休みの臨時開設等、運営方法の改善を図る

② スポーツ環境拡充 (SAGA2024国スポ・全障スポに向けて)

SAGA2024国スポ

10/5 (土) ~ 15 (火)

SAGA2024全障スポ

10/26 (土) ~ 28 (月)

国スポ・全障スポへ向けた施設改修（市民球場）

事業費

- 5億788万円

事業内容

- 夜間照明のLED化 1億1,700万円(R5.6月補正)
- スコアボードのLED化
- バックネット改修
- 外壁・スタンドの塗装・防水工事
- トイレ洋式化
- グラウンド改修・芝生張替え(外野定位置部分)
- 座席の改修



国スポ・全障スポへ向けた施設改修(市民体育館)

事業費

- 5億3,207万円

事業内容

- 空調設備新設
- 照明のLED化
- 屋根・外壁改修(塗装・防水工事)
- トイレの洋式化・UD化
- ロッカールームのUD化
- アリーナ床の研磨



国スポ・全障スポへ向けた施設改修(陸上競技場)

事業費

- 4億413万円

事業内容

- 管理棟改修 (トイレ洋式化、UD化 ・ 空調整備改修)
- フィールド改修 (芝生の切下げ及び拡張)
- トラック改修 (全天候化及びRの改修 ・ フィールド内外改修)

令和5年6月3日(土)

- リニューアルオープン



SAGA2024 競技別リハーサル大会実施予定

競 技	大会名	競技会場	競技会期
サッカー	第59回全国社会人サッカー 選手権大会	駅前不動産スタジアム 鳥栖スタジアム北部グラウンド	令和5年10月20日(金) ~25日(水)
バレーボール	第34回全九州選抜高等学校 バレーボール大会	サロンパス®アリーナ	令和6年2月10日(土) ~11日(日)
空手道	第5回全九州マスターズ 空手道選手権大会	鳥栖市民体育館	令和6年3月17日(日)
高等学校野球(軟式)	第63回九州地区高等学校 軟式野球大会	鳥栖市民球場	令和6年4月21日(日) ~24日(水)
全障スポ・リハーサル大会			令和6年6月8日(土) ~9日(日)

SAGA2024国スポ（第78回国民スポーツ大会） 10/5（土）～15（火）

会期前

競 技	競技会場	競技会期
ゲートボール	鳥栖市陸上競技場	令和6年9月7日(土) ～8日(日)
サッカー	駅前不動産スタジアム 鳥栖スタジアム北部グラウンド	令和6年9月21日(土) ～25日(水)

本会期中

競 技	競技会場	競技会期
バレーボール(少年女子)	サロンパス®アリーナ	令和6年10月6日(日) ～9日(水)
高等学校野球(軟式)	鳥栖市民球場	令和6年10月6日(日)・7日(月) ・9日(水)
空手道(全種別)	鳥栖市民体育館	令和6年10月12日(土) ～14日(月)

SAGA2024全障スポ（第23回全国障害者スポーツ大会） 10/26（土）～28（月）

競 技	競技会場	競技会期
バレーボール(知的)	サロンパス®アリーナ	令和6年10月26日(土) ～27日(日)
サッカー(知的)	駅前不動産スタジアム 鳥栖市陸上競技場	令和6年10月26日(土) ～28日(月)



③ 歴史・文化交流について

歴史・文化交流発信施設整備事業 令和5年6月議会 可決

事業費

- 3,300万円

目的

- 鳥栖の歴史・文化の魅力に触れる施設を利便性・集客性の高い場所に設置することで、鳥栖を知るためのきっかけづくりの場とするとともに勝尾城筑紫氏遺跡をはじめとする歴史的文化資産の情報を市内の観光資産としてアピールする。

内容

- サンメッセ鳥栖 1階の一部を改修し、映像ビジュアルや説明パネル、出土遺物などの実物資料や模型を効果的に使用し、鳥栖の歴史と文化財をわかりやすく紹介する歴史・文化交流発信施設(ミニミュージアム)

歴史・文化交流発信施設（ミニミュージアム）整備事業

